

広報かしば

2

2020
2.21
No.632

KASHIBA



特集

高齢者の暮らしを支える地域の拠点

地域包括支援センター

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症は、ヒトからヒトへの感染が認められましたが、過剰に心配することなく、厚生労働省や奈良県が発信する正確な情報に基づき、落ち着いて行動してください。

また、季節性インフルエンザと同様に咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策に努めていただくをお願いします。

電話相談窓口について

新型コロナウイルス感染症について、以下の相談窓口が設置されています。

○相談窓口の電話番号（一般的な相談）

相談窓口	対応時間	問合せ先
奈良県 中和 保健所	平日 8:30~17:15	☎0744-48-3037 FAX0744-47-2315
奈良 県庁	平日 8:30~17:15 土・日・祝 10:00~16:00	☎0742-27-8561 FAX0742-22-5510

○帰国者・接触者相談センター

【中華人民共和国湖北省または浙江省から帰国・入国されたかたへ】

咳や発熱などの症状がある場合は、帰国者・接触者相談センターに相談してください。また一般の医療機関の受診は避けてください。

「新型コロナウイルス感染症を疑う要件」*1に該当されるかたはこちらへ連絡ください。

相談窓口	対応時間	問合せ先
奈良 県庁	平日 8:30~17:15 土・日・祝 10:00~16:00	☎0742-27-1132 FAX0742-22-5510

*1「新型コロナウイルス感染症を疑う要件」とは次のア～ウのいずれかです。（令和2年2月13日時点）該当されるかたは夜間でも保健所での電話対応が可能です。

	症状	接触歴など
ア	発熱（37.5℃以上） または呼吸器症状	発症前14日以内に新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触をした
イ	発熱（37.5℃以上）かつ 呼吸器症状（肺炎を疑わせる）	発症前14日以内に湖北省または浙江省渡航歴がある
ウ	発熱（37.5℃以上）かつ 呼吸器症状（肺炎を疑わせる）	発症前14日以内に湖北省または浙江省滞在歴があるものと濃厚接触をした

*最新の情報については、市ホームページをご覧ください。



◆問合せ 保健センター ☎77-3965
市役所危機管理室 ☎44-3305

CONTENTS

もくじ



03 令和元年度香芝市成人式
新たな門出

04 特集
高齢者の暮らしを支える地域の拠点
地域包括支援センター

07 市政トピックス
「住民の買物支援事業に関する協定」を締結

08 住まうかしば vol. 62
火災を防ぐための対策と習慣

10 ひと・まち・かしば
○消防出初式
○大和まほろばウォーキング
○香芝市マラソン大会
○大和畜産ブランドを使用した中学校給食
○ゲートキーパー養成講座

11 市民ペンリレー／パパッと簡単フッキング

12 今昔アルバム



ひとの動き

—1月末日現在—

人口 79,275人（前月比+3人）
男 37,921人（前月比+9人）
女 41,354人（前月比-6人）
世帯数 31,475世帯（前月比+5世帯）



香芝検定
certificate examination for KASHIBA

地域包括支援センターが令和2年4月から3か所に拡充されますが、どのセンターに相談すればいいかわからない場合、問い合わせ窓口はどの課でしょうか。

- ① 社会福祉課 ② 生活支援課
- ③ 介護福祉課 ④ 国保医療課

（答えは11ページにあります）

次回発行は、お知らせ版3月5日（木）広報かしば3月23日（月）

令和元年度香芝市成人式

新たな門出

◆問合先

市役所生涯学習課

☎ 44-33339

広報かしば No.632



新成人の門出を祝う成人式が1月13日(月・祝)総合体育館で行われました。今年の成人式は、平成11年4月2日(平成12年4月1日)に生まれたかたが対象で、773名が集いました。

会場には、晴れた青空に映える色鮮やかな振りそでや羽織はかま、真新しいスーツ姿の新成人が続々と集まり、「久しぶり!」「元気にしてた?」と再会を懐かしむ様子が見られました。

式典では吉田市長から、これから大人の世界へ飛び込んでいく新成人へ激励の言葉が贈られ、村中教育長から記念品が手渡されました。これを受け、成人式実行委員の2名が新成人を代表し「香芝市を故郷にもつ一人の人間として誇りを持ち、夢に向かって頑張ります」と成人としての決意を力強く述べました。

式典終了後、懐かしい友人や恩師と記念写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせる新成人の姿があちこちで見られ、会場は笑顔があふれていました。



特集

高齢者の暮らしを支える地域の拠点

地域包括支援センター

◆問合先 総合福祉センター介護福祉課地域包括支援センター
☎79-0802

高齢社会を見据えて

本市の高齢化率は令和元年11月末時点で、約23%と県内でも比較的低い状況です。しかし、自治会区域ごとで見ると、約3%から約60%と幅が広く、全国平均の高齢化率よりも高い地域もあります。

また、令和4年中には、後期高齢者（75歳以上）の占める割合が、前期高齢者（65歳以上75歳未満）を上回り、逆転することが予想されます。

このような状況の中、団塊の世代が75歳以上となる令和7年以降は、住民の医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれています。

地域包括ケアシステム

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう推進されているのが「地域包括ケアシステム」です。これは「住まい」・「医療」・「介護」・「予防」・「生活支援」が一体的に提供されるシステムで、地域の実情に応じて住民の参加を得ながら、高齢者が自分の意志で自分らしく暮らせる地域をつくることを目指しています。

地域包括ケアシステムを推進し、高齢者の暮らしを支える地域の拠点として全国に設置されたのが「地域包括支援センター」です。

地域包括支援センター の主な仕事は高齢者の 暮らしのサポート

地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員といった専門職員が、高齢者やその家族が抱える生活に関するさまざまな悩みや困りごとの相談・支援を行っています。

また、地域の実情に応じて、住民をまじえた地域の支え合い体制づくりの支援や、専門職や関係機関とのネットワークの構築など連携推進にも取り組んでいます。

地域包括支援センターでは、高齢者の暮らしをサポートするため、次の4つを主な業務としています

1 総合相談・支援

総合相談窓口として、高齢者の心身の状況や生活の実態に応じて、健康や介護、生活上の困りごとなど、幅広く相談をお受けしています。これらの相談に対して適切なサービスにつなげたり、関係機関と連携を取りながら問題解決に取り組んでいます。

要介護認定で要支援になった…。どうすればいいの？

足腰が弱ってきた。介護予防やサービスを受けられるの？

最近物忘れがひどくなった気がする。どこに相談したらいいの？

隣に住んでいる高齢者を最近見かけないから心配。



2 介護予防

介護保険申請後、要支援に認定されたかたに対して利用者の身体状況や生活環境を確認しながらケアプランを作成します。

また、介護や支援が必要となるおそれがあるかたに対しては、市が実施する介護予防プログラムなどに参加できます。事業を利用することで、日常生活に必要な能力を維持・改善します。

また、住み慣れた地域でいつまで

3 権利を守る

認知症などにより財産管理や、介護サービスの利用契約などが困難な高齢者に対して、成年後見制度に関する利用促進、高齢者虐待の早期発見・防止のための地域支援体制づくりを行います。

また、消費者被害を未然に防ぐための取り組みや情報提供を関係機関と連携して行います。



も元気に生活ができるよう、通いの場や介護予防教室など、地域の介護予防活動を支援しています。

4 専門職への支援

入院（入所）・退院（退所）時の病院（施設）との連携や、高齢者の心身の状態に合わせた適切なサービスが提供されるよう、ケアマネジャーなど専門職への助言や指導、研修開催など支援を行っています。

地域包括支援センター Q & A

Q 要支援や要介護の認定を受けていなくても相談など利用できますか？

A 高齢のかたであればどなたでも利用することができます。お気軽に問い合わせください。

Q 相談の内容が他人に知られることはありますか？

A 職員は、法律により秘密を守る義務が課せられます。また、支援に必要な範囲の関係者に対して情報提供をする際はあらかじめ本人の了承を得るようにしています。

Q 近所の一人暮らし高齢者が最近体調が悪いようで心配です。どうしたらよいかわかりません。

A 地域包括支援センターでは、高齢者の暮らしの安心を支えるための総合的な窓口の役割も担っています。相談いただきましたら、実態の把握、適切なサービスにつなぐなど相談・支援を行います。

令和2年4月1日より

地域包括支援センターが もっと身近になります

市全域にこれまで1か所であった地域包括支援センターを3か所に拡充します。65歳以上の高齢者の皆さまの生活や介護に関する相談窓口は、中学校区ごとに下記へ変更となります。これによりさらに身近な地域で相談・支援をすることができるようになります。

4月以降はお住まいの地域を管轄しているセンターへお気軽にご相談ください。

*香芝市西地域包括支援センターについては社会福祉法人功有会に、香芝市東地域包括支援センターについては社会福祉法人誠敬会に業務委託します。

香芝市西地域包括支援センター

- ◆住所 高山台三丁目1-3
(ファミリーマート香芝高山台店横)
- ◆受付時間 午前8時30分～
午後5時15分
- ◆問合せ先 ☎71-3201



担当校区

香芝西中学校区
(二上・関屋小学校区域)

香芝市東地域包括支援センター

- ◆住所 下田西二丁目7-61
(通所リハビリテーションぬくもり内)
- ◆受付時間 午前8時30分～
午後5時15分
- ◆問合せ先 ☎71-3120

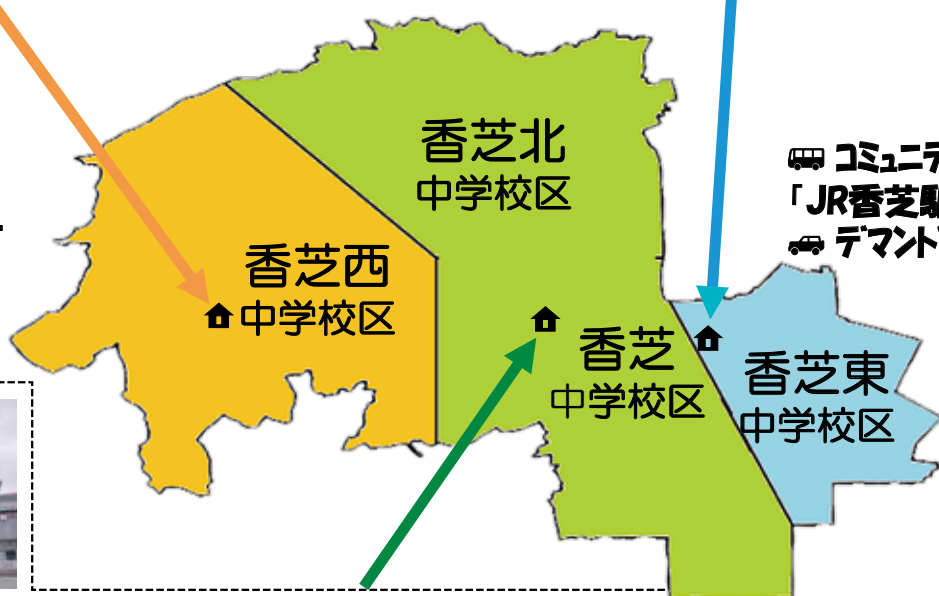


担当校区

香芝東中学校区
(五位堂・真美ヶ丘西・
真美ヶ丘東小学校区域)

☎ コミュニティバス
「高山台」下車
🚗 デマンド交通可

☎ コミュニティバス
「JR香芝駅」下車
🚗 デマンド交通可



香芝市中央地域包括支援センター

- ◆住所 逢坂一丁目374-1
(総合福祉センター内)
- ◆受付時間 午前8時30分～
午後5時15分
- ◆問合せ先 ☎79-0802



担当校区

香芝 / 香芝北中学校区
(下田・三和・鎌田・志
都美・旭ヶ丘小学校区域)

相談窓口が
分からない場合は、
総合福祉センター
介護福祉課へ
(☎79-7521)
問い合わせください。

*相談は電話・来所どちらでも可能です。



移動販売で地域の買い物を支援！！

「住民の買物支援事業に関する協定」を締結

◆問合先 総合福祉センター介護福祉課地域包括支援センター ☎79-0802

高齢者人口が増加するなか、居住地の近くに歩いて行ける商店がなく、日常生活に必要な買い物に困っている「買い物困難者」と呼ばれるかたが今後増えていくとみられています。本市においても白鳳台と関屋近鉄住宅地、せきや青葉台で、買い物や移動といった身の回りのことに対する生活支援ニーズが高まる中、地域の自治会と市民生活協同組合ならコープが課題解決に向け協議され、移動販売がスタートしました。

市では、そのような「買い物困難者」の支援と地域の福祉力の向上を目的として、組合員以外も移動販売の利用ができるように、ならコープと「住民の買物支援事業に関する協定」を締結しました。

移動販売の3つの魅力

気軽に利用できる

生鮮食料品をはじめ惣菜、日用品など約600品目を揃えた移動店舗車が地域にやって来ます。利用方法も、一般の商店と同じで、商品を買物かごに入れて、レジで支払いをします。



地域をつなげる

買い物に来た地域の人同士の交流の場になっています。利用者の中には一緒に商品を選びながら、世間話をして楽しむ姿も見られます。



見守り活動につながる

いつも買い物に来ている人が顔を見せないときは安否確認にもつながり、「地域の見守り活動」としての役割もあります。



火災を防ぐための

対策と習慣

「いざ」というときに備えよう！！の巻

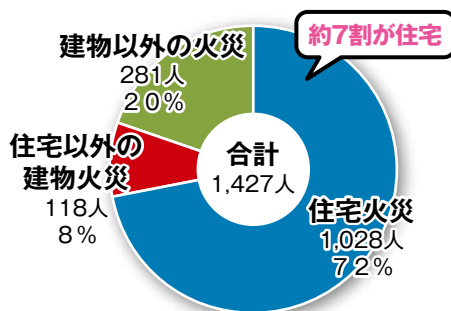


◆問合先 香芝消防署
☎76-4119

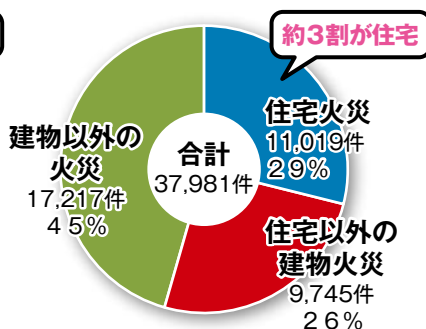
**「逃げ遅れ」
住宅火災での主な死因は**

全国における平成30年中の住宅火災の件数は、総出火件数の約3割であるのに対して、住宅火災による死者数は総死者数の7割を超えており、死亡率は高い割合を占めています。
(左グラフ参照)

平成30年中の火災死者数



平成30年中の火災件数



参考：総務省消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>)

住宅用火災警報器の設置で 火災被害を防ぐ

住宅火災で死者が発生した原因は、逃げ遅れによるものであり、特に深夜の就寝時間帯に多いと言われています。少しでも早く火災の発生に気づくことができれば、救われた命だったかもしれません。現在は、こうした逃げ遅れを防ぐために、火災による煙を感じできる「住宅用火災警報器」の設置が義務化されています。

令和元年6月に消防庁が調査した住宅用火災警報器の設置率について、香芝市を含む奈良県広域消防組合管轄の地域では設置率が68%であり、全国設置率の82.3%を下回っています。

住宅用火災警報器を設置している場合は、していない場合に比べて、火災発生時の死亡リスクが低く、火災被害の拡大の防止につながることがわかっています。自分や家族の大切な命と財産を守るためにも、住宅用火災警報器を取り付けましょう。

維持管理も忘れずに

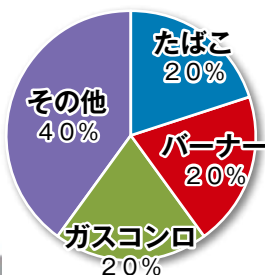
住宅用火災警報器の寿命はおおむね10年程度といわれています。設置していても正常に作動しなければ、守れるはずの命も守ることができません。住宅用火災警報器が正常に作動するかどうか次の2つを確認をしましょう。

火災

昨年1年間の 火災・救急の状況

平成31年1月から令和元年12月までの香芝市での発生件数は、火災が8件、救急が2,967件でした。

令和元年中
建物火災の原因



令和元年（平成31年）の火災発生件数は8件で、平成30年の18件から10件減少しました。火災種別では建物火災5件（前年12件）、車両火災0件（前年1件）、その他火災3件（前年5件）となっています。

また、建物火災の原因として、たばこ及びバーナー・ガスコンロなどによる出火が主なものでした。



3月1日（日）～7日（土）全国春季火災予防運動

—全国統一防火標語— 『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』



出典：総務省消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>)

① 定期的な作動確認

確認方法は機種によって異なりますが、「本体のひもを引く」「ボタンを押す」などにより、簡単に行うことができます。音が鳴らない場合は、電池切れの可能性があるので、新しい電池に交換しましょう。

② 古くなったら交換

本体内部のセンサーなどの寿命により、設置から10年を目安に交換することが推奨されています。10年以上経過している場合は、火災を感じしなくなるおそれがあるため本体の交換をしましょう。

7つのポイントで防火しよう

暖房器具を使う機会が多いこの時期、火災が多く発生する傾向にあります。特にストーブは、死者の発生した住宅火災の主な原因の1つです。火が消えていないストーブなどへの給油や、暖房器具と布団・衣類の接触、ストーブなどの近くにスプレー缶などを放置するなどによって火災は起こっています。

火災を防ぐためにも、住宅用火災警報器の設置や、ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用するなど、上記の「3つの習慣・4つの対策」の7つのポイントを心がけましょう。

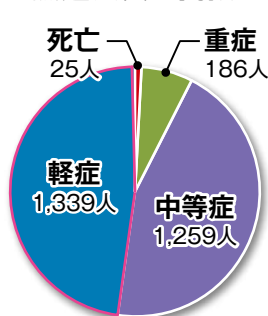
救急

令和元年（平成31年）中の救急出動件数は、2,967件（前年比192件減）、搬送人員は2,809人（前年比197人減）で出動件数、搬送人員とも減少となりました。

救急車の適正利用に協力をお願いします

令和元年（平成31年）中の香芝消防署救急自動車による搬送人員数の内訳を傷病程度別で見ると、軽症が1,339人、中等症が1,259人、重症が186人、死亡が25人となっています。

傷病程度別搬送人員の内訳



依然として軽症者の割合が半分近くを占め、高い傾向がみられます。救急車の安易な利用は、緊急性が高い傷病者への救急車の到着の遅れにつながりかねません。救急車を呼ぶべきなのか、病院での診察を受けるべきなのか、近くの医療機関はどこか、など迷った場合は、奈良県救急安心センター#7119に問い合わせください。

1/27
(月)大和畜産ブランドを
使用した中学校給食
市内中学校

中学校給食では、県内で生産された食材の美味しさを広く知ってもらおうと「もっと良くなる奈良県市町村応援補助金」を活用して、奈良県産の食材を使用した給食を提供しました。1月のメニュー「ヤマトポークの手作りトンカツ」を食べた生徒は「おいしい」、「もっと食べたい」と笑顔でした。

1/11
(土)消防出初式
市役所周辺

新春を飾る恒例行事として、香芝市で活動する全消防団員が集結し、消防出初式が行われました。

優良消防団員に対する表彰や消防車両と消防団員による分列行進、一斉放水訓練の披露が行われるなど、市民の安全安心を願うとともに、防火・防災への決意を新たにしました。

1/29
(水)ゲートキーパー養成講座
総合福祉センター

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて見守る人「ゲートキーパー」を養成する講座では、講義やグループワークを通して、その役割と悩んでいる人への声かけや傾聴の姿勢について学びました。参加者は、「自殺が身近な問題に感じた」、「日常でも活かしていきたい」と話していました。

1/18
(土)大和まほろばウォーキング
市内各所・葛城市内

大和まほろば相撲連絡協議会（香芝市・葛城市・桜井市）主催で、市内と葛城市の相撲ゆかりの地をめぐる「大和まほろばウォーキング」を開催しました。ゆかりの地ではボランティアガイドによる説明もあり、参加者はその話を聞きながら、歴史ある文化財や自然を見て楽しんでいました。



部門		男子	女子
3 km	小学生低学年 (1・2年生)	田中 龍樹 (1分24秒9)	花光 希 (1分40秒9)
	小学生中学年 (3・4年生)	上田 康誠 (1分21秒1)	久松 来虹 (1分20秒2)
	小学生高学年 (5・6年生)	安村 悠祇 (1分45秒)	桂 穂歩奈 (1分20秒3)
	一般 (中学生以上)	里井 勇哉 (9分56秒)	堀内 志歩 (1分14秒)
5 km	一般 (中学生以上)	橋本 哲郎 (16分37秒)	中島 結菜 (17分59秒)
10 km	一般 (高校生以上)	古川 裕一 (33分32秒)	稲垣 水美 (38分52秒)

1/19
(日)香芝市マラソン大会
真美ヶ丘東小学校

今年の香芝市マラソン大会は944名のかたが参加し、市内を走り抜けました。雲ひとつない晴れ渡る冬空の下、ランナーは沿道からの熱い応援・声援を受けながら、寒さを吹き飛ばすような勢いで走っていました。見事第1位でゴールをきった皆さんは上記のとおりです。

*結果については、総合体育館ホームページ (<http://kashiba-general-gym.jp/>) に掲示しています。



日々全力疾走!!

西村 文子さん

10年前ドライブでたまたま訪れたこの街並に一目惚れしたのを機に、香芝市に引っ越してきました。一人も知り合いのいない新生活のスタートでしたが、今ではたくさんのかたと友人になることができました。

「悔いのないようにやりたい事は実行する」をモットーにする私は、いま3つの事に打ち込んでいます。

1つ目は【子育て】です。子どもたちが自主性と自立心を養い、人の役に立てる大人になって欲しいと願っております。

2つ目は【仕事】です。医療関係の職場は、病气や怪我で困っているかたがたに寄り添い、たくさんさんの事を学びつつ、自身が健康で過ごせている事を感謝できる場所でもあります。

3つ目は【サポート】です。7年前に主人が広陵町で豆腐店を開業し、衰退する日本の伝統食を次世代に残すため、従業員さんに助けていただきながら夫婦で頑張っております。

1日1日をやつとの思いで過ごしていますが、三面鏡が重なったときに無数の世界が広がるように、多忙な中でも無数の幸せをいただいています。これからも感謝の心を忘れず、日々悔いの無いように走り続けて行きたいと思っています。



今回は坂本さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ③ 介護福祉課

拡充されるそれぞれのセンターが中学校区ごととなっているため、自宅がどの校区か分からないかたは、お気軽に総合福祉センター介護福祉課へ問い合わせください。

広報かしばお知らせ版2月号 訂正

広報かしばお知らせ版第468号(令和2年2月5日発行)の9ページ「医療費のお知らせ」中の【奈良県後期高齢者医療保険加入のかた】の内容について、誤りがありましたので訂正してお詫びします。

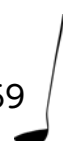
(誤) *令和元年8月～10月診療分は2月中旬に送付予定です。

(正) *令和元年6月～10月診療分は2月中旬に送付予定です。

◆問合先 総合福祉センター国保医療課
☎79-7528



パパッと簡単 クッキング! No.59



身体の温まる一品

れんこんのすり流し汁

(1人分 45kcal)

【材料(2人分)】

れんこん…70g
豆腐…25g
だし汁…200ml (A)
青ねぎ…5g 酒…小さじ2
わさび…適量 しょうゆ…小さじ1

【作り方】

- ①れんこんは皮をむかずに2/3をすりおろす。残りは薄切りにする。豆腐はさいの目(1cm角)に切り、青ねぎは小口切りにする。
- ②鍋にだし汁と(A)の調味料を合わせて温め、れんこんを入れ1分くらい加熱する。最後に豆腐を入れて、ひと煮立ちさせる。
- ③器に盛り付け、青ねぎとわさびをのせてできあがり☆



*レシピ協力: 食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために料理講習会などの活動をしているボランティア団体です。

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)

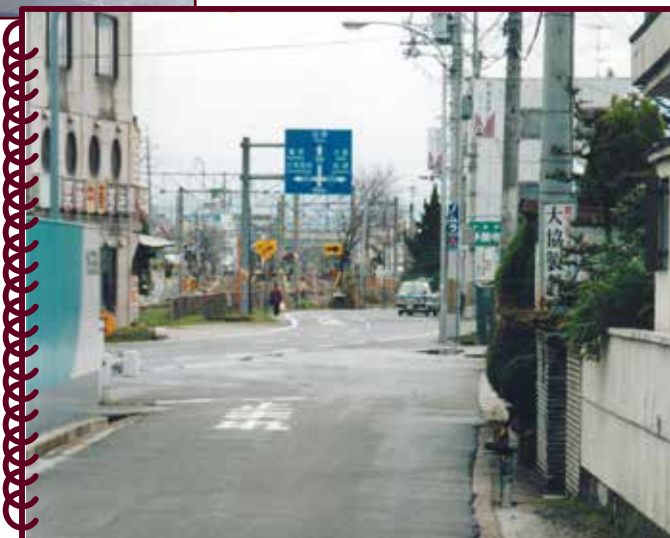


現在の様子

北今市3丁目
交差点付近

平成10年
(1998年)

西尾さん(北今市)提供写真



いにしえ
古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告